

○水生生物モニタリング調査結果一覧（真野川D）

<真野川D 水質底質採取項目>

項目 調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
D-1	○	○	○	○	○	○
D-2	○	○	○	—	○	—
D-3	○	○	○	—	○	—
D-4 a	○	○	○	—	○	—
D-4 b	○	—	○	—	—	—
D-5	○	○	○	—	○	—

<真野川D 現場測定項目>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (°C)	泥温 (°C)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)		
D-1	37.7331°	140.9254°	H28.9.5	12:40	13:10	23.1	23.8	礫混砂	2.5Y3/2	なし	0.43	>50		
D-2	37.7095°	140.9566°		14:05	14:18	24.0	23.5	砂	2.5Y3/3	なし	0.68	>50		
D-3	37.7051°	140.9623°		14:58	15:28	24.0	24.0	砂混礫	2.5Y3/2	なし	0.71	>50		
D-4 a	37.7308°	140.9081°		09:33	09:50	20.9	21.9	砂混礫	2.5Y4/2	なし	0.60	>50		
D-4 b	37.7312°	140.9096°		10:35	—	21.4	—	—	—	—	0.68	>50		
D-5	37.7214°	140.8889°		08:15	08:43	20.2	21.0	砂	2.5Y4/3	なし	0.73	>50		

<真野川D 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
D-1	37.7331°	140.9254°	H28.9.5	12:40	7.4	0.7	3.5	9.4	7.7	0.04	1.6	3	3.6	0.012	0.066	0.0014
D-2	37.7095°	140.9566°		14:05	7.3	0.8	3.5	8.6	8.9	0.05	1.4	4	3.6	0.013	0.067	—
D-3	37.7051°	140.9623°		14:58	7.2	0.8	3.2	8.3	9.8	0.05	1.3	3	2.9	0.0071	0.036	—
D-4 a	37.7308°	140.9081°		09:33	7.4	0.8	3.6	9.0	7.5	0.04	1.5	3	3.7	0.0082	0.041	—
D-4 b	37.7312°	140.9096°		10:35	7.4	1.3	3.6	8.8	7.5	0.04	1.5	4	3.8	0.014	0.069	—
D-5	37.7214°	140.8889°		08:15	7.5	0.9	3.5	9.4	7.0	0.04	1.6	3	4.0	0.015	0.081	—

<真野川D 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>N.H.E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
D-1	37.7331°	140.9254°	H28.9.5	13:10	7.6	347	10.7	1.6	1.7	2.732	83.0	13.8	1.9	1.1	0.0	0.2	3.5	9.5	32	170	0.76
D-2	37.7095°	140.9566°		14:18	7.5	356	21.9	2.1	2.3	2.726	9.5	9.6	56.7	20.3	1.5	2.4	0.38	9.5	68	380	—
D-3	37.7051°	140.9623°		15:28	7.6	366	14.6	1.5	1.6	2.711	53.9	27.9	12.6	4.2	0.3	1.1	2.2	9.5	11	89	—
D-4 a	37.7308°	140.9081°		09:50	7.6	368	16.9	1.9	1.7	2.725	41.2	23.5	31.7	2.5	0.2	0.9	1.5	9.5	72	400	—
D-5	37.7214°	140.8889°		08:43	7.7	378	22.6	2.4	1.8	2.730	15.8	41.3	38.7	2.3	0.4	1.5	0.97	9.5	83	470	—

<真野川D 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
D-4b	-	37.7312°	140.9096°	H28.8.24	藻類・植物	単子葉植物	イハラモ	ヒルムシロ	<i>Potamogeton berchtoldii</i>	イトモ	-	0.22	-	-	-	660	100	560	-
					節足動物	昆虫	トンボ	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	オニヤンマ	25	0.0073	幼虫(ヤゴ)	-	-	37.5	6.5	31	-
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトトンボ	<i>Onychogomphus viridicostus</i>	オナガサナエ									
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトトンボ	<i>Sieboldius albardae</i>	コオニヤンマ									
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトトンボ	<i>Davidius sp.</i>	ダビドサナエ属									
					節足動物	昆虫	トンボ	ヤンマ	<i>Boyeria maclachlani</i>	コシボソヤンマ	6	0.045	成体	-	-	76	13	63	-
					節足動物	軟甲	エビ	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	アメリカザリガニ									
					節足動物	軟甲	エビ	ヌマエビ	<i>Paratya improvisa</i>	ヌカエビ	187	0.019	成体	-	-	67.4	9.4	58	-
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクスガニ	1	0.0040	成体	-	-	45	N.D.(10)	45	-
					軟体動物	二枚貝	イシガイ	イシガイ	<i>Inversiunio yokohamensis</i>	ヨコハマシジラガイ	4	0.022	成体	-	軟体部	36.4	5.4	31	-
					軟体動物	腹足	盤足目	カワニナ	<i>Semisulcospira libertina</i>	カワニナ	36	0.033	成体	-	軟体部	248	38	210	-
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Phoxinus lagowskii steindachneri</i>	アブラハヤ	8	0.010	未成魚/成魚	不明	内臓除去	14	N.D.(6.1)	14	-
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	4	0.048	未成魚	不明	内臓除去	27.9	4.9	23	-
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Zacco platypus</i>	オイカワ	4	0.014	未成魚	不明	内臓除去	28.4	4.4	24	-
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	ドジョウ	<i>Cobitis biwae</i>	シマドジョウ	7	0.013	未成魚/成魚	-	-	25.9	4.9	21	-
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	ドジョウ	<i>Misgurnus anguillicaudatus</i>	ドジョウ	36	0.056	未成魚/成魚	不明	内臓除去	15.2	3.2	12	-
					脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	キギ	<i>Pseudobagrus tokiensis</i>	ギバチ	2	0.011	未成魚	不明	内臓除去	26.3	6.3	20	-
					脊椎動物	両生	無尾	アカガエル	<i>Rana japonica</i>	ニホンアカガエル	1	0.0049	成体	-	-	6.3	N.D.(9.2)	6.3	-
					粗粒状有機物	-	-	-	-	水底落葉等	-	0.14	-	-	-	21.6	3.6	18	-

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落したものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。